

一般質問(1)

一般質問の要旨

第3回定例会では、28人の議員が一般質問を行いました。ここでは、その主な質問内容についてお知らせします。詳細については、会議録をご覧ください。なお、質問内容については、各議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。
※今定例会の会議録は11月下旬に発行予定です。
会議録は、市内の各図書館・両庁舎の情報公開コーナー、議会事務局でご覧になれます。また、ホームページでも公開しています。

凡例
西東京自由民主党 (自民)
西東京市議会公明党 (公明)
民主党・社民クラブ (民主・社)
日本共産党西東京市議団 (共産)
生活者ネットワーク (生ネ)
無所属 (無所属)

命を守る新型インフルエンザ対策
市の果たすべき役割は大きい!

納田 さおり (無所属)

質問 新型インフルエンザの大流行期を迎え、市民一人一人の命や生活を守る具

体策に真剣に取り組んでいなくてはならない。小さな子どもは重篤化が懸念されるが、小児救急医療の体制強化はなされているのか。

回答 多摩北部医療センターの平日準夜救急医療を週5日に拡充し、中町分庁舎の休日診療所を活用できるよう医師会と調整中である。

質問 インフルエンザの蔓延により通所介護サービスが閉鎖されてしまうと、お年寄りや家族にとって深刻な事態になるが対策は。
回答 万一の閉鎖に備え、迅速に代替の訪問サービスに移行できるよう、食事と排せつを最重要課題とし、対策を立てている。

意見 小中学校はせんそく罹患児童・生徒のインフルエンザワクチン接種状況を把握し丁寧な対応に努めよう。

市民の努力でごみ削減目標を達成
ごみ袋の料金引き下げで還元せよ

佐藤 公男 (公明)

質問 市民の努力で、既に平成33年の家庭ごみ削減の長期目標を達成した。市民の努力をごみ袋料金引き下げで還元すべきである。

回答 審議会の答申を踏まえ、総合的に判断する。文化芸術振興条例について、文化芸術振興条例案がようやく上程された。市長の文化芸術観を問う。

質問 市民の自主性と創造性を尊重し、活力と創意を生かすことのできる文化芸術振興が重要である。
意見 条例案では市長の責任が明確に規定されている。

質問 振興計画の策定に当たり、財源確保も含めて、新たな志向性が必要である。
回答 はなバスの西原町や芝久保公民館への延長を求める。

質問 はなバスルートの見直しはいつごろか。
回答 秋に中間報告を出す予定。市民意見を尊重する。

質問 団地整備に伴う周辺道路の整備計画は。
回答 平成26年末までに団地西側は10mに拡幅。南側は、団地西口から交番まで12mに拡幅する。

田無駅北口の自転車対策を



て、自立的な生活につなげていく「ハビリテーション」が行われている。学ぶべきものがあるが、見解は。

回答 社会支援として大変重要である。個々の発達状況を正しく把握し、持つていく力を引き出し生かしていく支援を行いたい。

質問 田無駅北口、三井住友銀行南側道路の放置自転車対策の強化を求める。

回答 路面に自転車放置禁止標示や立て看板の設置、指導整理員配置強化を行う。

東伏見児童館の廃止に伴い
放課後子ども教室を実施せよ!

中田 恵美子 (公明)

質問 東伏見小学校敷地内にある柳沢児童館東伏見分室の一部が、石神井川の拡幅工事区域内に該当する。そのため平成22年3月に廃止し、併設される学童クラブだけを建て替える計画だ。年間2万人を超える利用者

のために近隣空き店舗を活用し、存続できないか。あるいは余裕教室を使い放課後子ども教室を実施すべきと考えるが、見解を問う。

回答 現段階で、月2回程度の出前事業を考えている。放課後子ども教室の実施は、

高齢者・障害者施策充実に全力を

小幡 勝己 (公明)

高齢者施策の充実

質問 包括支援センターのさらなる周知と24時間相談体制の充実を図れ。また安心コールセンターの設置を。

回答 今後とも徹底を図る。コールセンターは研究する。
質問 ささえあいネットワーク

市民サービス向上のため
市長・教育長は死力を尽くせ

新井 五郎 (公明)

質問 小学校、中学校のトイレが臭いという苦情が多くあります。新1年生の中には、入学してから利用したのは、どうしようもないときに1度か2度くらいで、日常は、我慢をして自宅のトイレに駆け込むという子どももいます。実態を理解して改善してほしいという要望があります。

回答 トイレ清掃は委託業者が毎週2回行っています。学校や保護者からの要望を受けて、今後便器の改修を予定しており、悪臭解消の効果も期待しております。

質問 定額給付金の交付状況とプレミアム商品券の効果について伺います。

回答 プレミアム商品券の発行を予定しています。

検討、緊急時の病気や災害対応のために活用する。

障害者施策の充実

質問 西東京市の障害者施策をさらに充実せよ。

回答 支援の社会化が大変重要だ。重度障害者では療育、入所施設が重要になる。東京都に強力に働きかける。

質問 就労支援事業の現状は。
回答 就労支援センターで着実に成果を上げている。

国の第1次補正予算を活用して
全小中学校トイレを洋式化せよ!

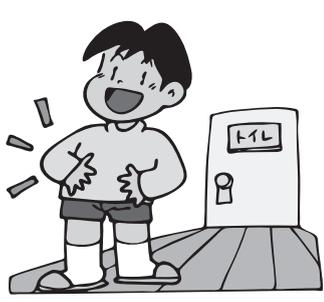
岩越 笙子 (公明)

地域活性化 経済危機対策 臨時交付金の活用は。

質問 市は2号補正予算に4億7千952万2千円計上して、子育て応援手当、全小中学校のトイレ洋式化、子宮がん・乳がん検診のクーポン

ポン券等を予定した。国が予算凍結とした際の影響は。
回答 既に国の要綱が制定されているので執行段階にある。有効活用して地域活性化に取り組んでいく。
調布保谷線の進捗状況は。「桜街道」に期待!

質問 環境施設帯への地域住民の意見反映の仕組み、道路予定地の現在の工事等の進捗状況はどうか。
回答 用地買収が90%以上進み、22年度末の予定で西武新宿線の立体交差工事が行われている。街路樹等は市民の意見を取り入れる仕組みをつくる。道路排水施設工事を今年度から開始する。溢水対策に効果がある。
要望 桜を植えてほしい。
中学校給食の早期全校実施について



質問 市は親子方式で3期に分けて3校ずつ実施する。23年度から第1期の3校に着手する。来年度は次の3校を決めるとしているが、残り6校を一緒に着手して24年度には9校完了とすべきではないか。

回答 現在、雨水管のほけ口を調査している。異臭場所は今後検討する。

質問 現在、雨水管のほけ口を調査している。異臭場所は今後検討する。